JTUC-EHIME

連合愛媛 中予・今治地協ニュース

2011 年 10 月 17 日
第 3 号

連合愛媛中予・今治地域協議会
〈事務局〉
〒790-0066　松山市宮田町 132
ＴＥＬ（０８９）９６１-１９１１
ＦＡＸ（０８９）９６１-１９２２

「東日本大震災で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。」

9 月 27 日（火）連合愛媛中予・今治地協中予支部は、伊予市在住の組合員 27 名、役員 9 名が参加して、ウェルピア伊予にて「伊予市長との政策勉強会」を開催しました。伊予市からは中村佑市長はじめ各部担当の 9 名の幹部の皆さんに出席いただいたほか水田恒二 連合愛媛組織内議員にも出席いただきました。

中村市長から市政報告を受けた後、参加組合員からの「太陽光発電に関わる市の補助金について」など生活に密着した質問がなされ、それに対して市の担当者から具体的な説明をして頂きました。

▲真剣に耳を傾ける参加者

▲三浦議長（中予支部支部長）あいさつ

▲司会：田村 中予支部副支部長

▲参加者から質問・要望

▲中村佑 伊予市長

▲水田伊予市議会議員から活動報告

参加者の声

市長・幹部の方との距離が、とても近くに感じられる勉強会なので、色々な意見交換が出来る場として、今後も是非継続して頂きたいと思います。

政策勉強会に参加させていただき、現在進行中の取組み、これからの取組みについては自分なりに理解できました。

ただ、これらの取組みを実施していく上で、財源（借金や返済方法等）に関しては、目先だけでなく、将来を見据えた上で十分検討して頂きたいと思いました。

普段、市政に接する機会が乏しいこともあり非常に勉強になりました。少子高齢化、自然災害の脅威など我々が直面している課題に市として立ち向かう姿が見えました。

また、伊予市の特徴を出して人に集まって頂く様な推進も良い取り組みだと思いました。

ただ、僕らの子孫にはなるべく借金を残さずに、子どもや高齢者が過ごしやすく、また平等な街づくりの実現には、過去に捕らわれない新しいアイディアも必要だと思います。そういう市政の推進をよろしくお願いします。